

医学教育共用機器のお知らせ

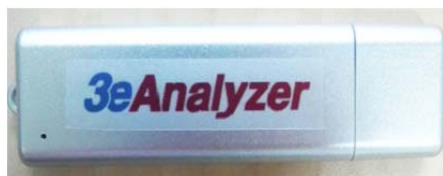
1. アンサーパッドが使用できるようになりました (商品名 : 3e Analyzer)

これは、よくテレビのバラエティー番組などで使われている、その場で投票をして、すぐに集計ができるシステムです。

具体的には、右のような回答用のデバイスを学生に配布し、パワーポイントで作成したアンケートなどに番号で答えさせると、直ちに集計結果がグラフ化されて表示されます。

パソコン側には、下のような USB 対応のレシーバを挿入することで受信が可能になります。

アンケートなどの作成は、パワーポイントにアドインをセットアップすること



で、作成画面が表示され、極めて簡単に作成することができます。

ただし、パワーポイントは、今のところ 2003 と 2007 のみが対応となっています。

とりあえず、講義室大 (D) と大 (C) のパソコンにはセットアップ済みです。

ただし、講義室で質問を作成することは実際上できませんので、手持ちのパソコンにソフトをインストールして用いることが可能となっています。

回答用デバイスは 130 台、レシーバ 1 個、ソフトインストール用 CD、および説明書を、医学部教育センターに置いてありますので、講義等で使用されたい場合は貸し出します。

アクティブな講義にするためにも、ぜひ使用をご検討下さい。

2. 3D映像が視聴できます

業務用の 46 インチ 3D モニタと、視聴用コンテンツ (心臓外科手術など ; 約 15 分) を医学部教育センターに設置しています。偏光眼鏡は 7 個ありますので、複数人数での視聴が可能です。

今後、3D 映像を教育用に用いてみたいと考えておられる方は、ぜひ視聴において下さい (できれば内線 2331 までご予約下さい)。

これらについてのご質問は、

医学教育学講座 秘書 : 六車 (内線 2331) か、センター長 : 岡田 (内線 2303) まで、お願いいたします。